

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第5部門第3区分
 【発行日】令和6年7月2日(2024.7.2)

【国際公開番号】WO2023/218564
 【出願番号】特願2024-520146(P2024-520146)

【国際特許分類】

F 2 4 F 1/0328(2019.01)

F 2 4 F 3/14(2006.01)

F 2 4 F 1/035(2019.01)

10

【F I】

F 2 4 F 1/0328

F 2 4 F 3/14

F 2 4 F 1/035

【手続補正書】

【提出日】令和6年4月10日(2024.4.10)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

20

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

吸込口及び吹出口を有する筐体と、
 前記吸込口から前記吹出口へ至る気流を発生させる送風手段と、
 前記筐体の内部に配置される空気清浄手段と、
 前記気流中の水分を除去する熱交換器を有する除湿手段と、
 前記吸込口から吸い込まれた空気が前記空気清浄手段を通過して前記熱交換器に至るメイン風路と、

30

前記吸込口から吸い込まれた空気が前記空気清浄手段を通過せずに前記熱交換器に至るバイパス風路と、

前記バイパス風路を遮蔽する閉位置と前記バイパス風路を開放する開位置との間で開閉可能な開閉手段と、を備え、

前記吸込口は、前記筐体を幅方向で左右に二等分して前後方向にのびる第一の中心線に対し左右対称になるように、前記筐体の背面に形成され、

前記除湿手段は、前記熱交換器の左右方向一方側に設けられる冷媒配管を有し、

前記熱交換器は、当該熱交換器の中心を通り前後方向にのびる第二の中心線が前記第一の中心線から左右方向他方側にずれるように配置され、

前記バイパス風路は、前記メイン風路の左右方向他方側に設けられる除湿機。

40

【請求項2】

前記送風手段は、回転可能なファンを有し、

前記ファンの回転軸が、前記第二の中心線上に配置される請求項1に記載の除湿機。

【請求項3】

前記第一の中心線と前記第二の中心線との左右方向のずれ量が、前記バイパス風路の左右方向の幅よりも小さい請求項1または請求項2に記載の除湿機。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

50

【補正の内容】

【0007】

本開示に係る除湿機は、吸込口及び吹出口を有する筐体と、前記吸込口から前記吹出口へ至る気流を発生させる送風手段と、前記筐体の内部に配置される空気清浄手段と、前記気流中の水分を除去する熱交換器を有する除湿手段と、前記吸込口から吸い込まれた空気が前記空気清浄手段を通過して前記熱交換器に至るメイン風路と、前記吸込口から吸い込まれた空気が前記空気清浄手段を通過せずに前記熱交換器に至るバイパス風路と、前記バイパス風路を遮蔽する閉位置と前記バイパス風路を開放する開位置との間で開閉可能な開閉手段と、を備え、前記吸込口は、前記筐体を幅方向で左右に二等分して前後方向にのびる第一の中心線に対し左右対称になるように、前記筐体の背面に形成され、前記除湿手段は、前記熱交換器の左右方向一方側に設けられる冷媒配管を有し、前記熱交換器は、当該熱交換器の中心を通り前後方向にのびる第二の中心線が前記第一の中心線から左右方向他方側にずれるように配置され、前記バイパス風路は、前記メイン風路の左右方向他方側に設けられる除湿機。

10

20

30

40

50